

山 口 新 聞

平成 25 年 9 月 6 日 (金)

NO.70



㊦会員の皆さん ㊧水路の清掃 ㊨満開の菜の花



保全会活動で絆深まる

黒瀉農地環境保全会 (山口市)

かつて黒瀉は海だったのが、江戸時代に開作された干拓地である。そのため、農地は低地で湿潤なことから作業性が悪い。少子高齢化で農道や水路の補修など共同作業が減少し、施設

農地・水・環境
守ろう地域の手に

㊦



年から環境活動として県道沿いに「菜の花」を栽培している。3月下旬から4月上旬に満開となり、地域住民はもとより、多くの家族連れやカメラマン、秋穂八八箇所巡りのお遍路さんなどに喜ばれている。

老人クラブなどの協力を得て、花壇を設置するなど潤いのある地域にしたいとも考えている。

活動を通して地域の絆が深まりつつある。現在、ほ場整備事業の計画があり、保全会活動で培った一体感を事業推進につなげたい。

(会長、原田幸助)

— 金曜日掲載 —

【メモ】会長 原田幸助
 助 会員 151人、農家 (145戸)、三つの自治会、三つの水利組合
 ▼設立 2009年5月25日
 ▼連絡先 山口市秋穂東7634、原田幸助さん
 ☎0833・984・4482